

鴨川市教育委員会 10月定例会議事録

- 1 日 時 令和元年10月17日(木) 開会 午後2時00分
閉会 午後4時00分
- 2 場 所 天津小湊支所 2階 会議室
- 3 出席委員 (1) 月岡正美 (2) 根本新太郎 (3) 石井千枝
(4) 永島康弘 (5) 吉原里夏
- 4 出席職員 (1) 渡邊弘仁 (2) 長谷川幹男 (3) 石川丈夫
(4) 石井利彦 (5) 三浦 徹 (5) 中村明博
- 5 傍聴者 なし
- 6 教育委員会8月定例会議事録の承認
- ・月岡教育長から、8月定例会議事録について、訂正等の確認がなされ、質疑なく、全員の了承が得られた。
- 7 教育長・委員報告
- ・月岡教育長から、8月定例会議以降に教育長が出席した行事等の内容について、別紙報告書を基に報告がなされた。
 - ・石井委員から、鴨川中と長狭学園の運動会を参観した、両校とも子供たちは元気に頑張っていたとの報告がなされた。
 - ・石井委員から、台風15号の際に長狭地区は長期間の停電となったが、子供たちが元気に登校する様子が報道されたり、激励コンサートが開催されたりと、様々な配慮が感じられた、また、停電時の休校の際も学校職員が地域各所に周知の張り紙をしたり、市の広報車が地域をくまなく巡回したりしていた、関係者の努力に感謝したい、との感想が述べられた。
- 8 報告事項
- (1) 台風15号(9/8)、台風19号(10/12)通過に伴う被害状況等について
- ・渡邊学校教育課長から、台風15号(9/8)、台風19号(10/12)通過に伴う学校施設の被害状況及び臨時休校の状況等について、資料をもとに報告がなされた。
 - ・長谷川学校給食センター所長から、センター施設の被害は軽微であったため速やかに給食提供が再開できたこと、牛乳については千葉市内の配給業者が被

災したために供給再開に時間がかかったことについて、報告がなされた。

- ・ 石川生涯学習課長から、社会教育施設の被害状況及び公民館等の避難所開設状況について、報告がなされた。
- ・ 石井子ども支援課長から、幼稚園等施設の被害状況及び停電期間中の幼稚園等の開設状況等について、報告がなされた。
- ・ 根本委員から、各種施設等の被害について保険等が適用されるのか、との質問がなされた。
- ・ 月岡教育長から、施設は基本的に保険に入っている、軽微なものは免責となるが、一定以上の被害については保険が適用される見込みである、国の激甚災害指定による補助金についても、今後その動向を注視していく、との説明がなされた。

(2) 第3回9月定例会市議会報告について

- ・ 石川生涯学習課長、渡邊学校教育課長、石井子ども支援課長から、第3回9月定例会市議会における行政一般質問、議案審議等について、それぞれ資料をもとに報告がなされた。
- ・ 石井委員から、「小湊小・中学校跡地等活用事業に係る設計業務」について、議員全員協議会での質疑等の様子について、質問がなされた。
- ・ 月岡教育長から、当該協議会の質疑等の様子について、説明がなされた。
- ・ 永島委員から、このたびは補正予算が一括否決となったが、補正予算の成立を待っている方々もいるので、10月24日の臨時議会の際には通すべき補正予算は通すような対応をお願いしたい、との意見がなされた。
- ・ 根本委員から、補正予算が否決された「天津小湊小学校屋内運動場改修事業」に係る国からの交付金の有効期限について、質問がなされた。
- ・ 渡邊学校教育課長から、本事業に係る補助金は令和元年6月に交付決定がされており、令和2年度まで有効である、との説明がなされた。

(3) 平成30年度鴨川市小中学校「新体力テスト」千葉県データとの比較について

- ・ 中村指導主事から、平成30年度鴨川市小中学校「新体力テスト」における千葉県データとの比較について、資料をもとに報告がなされた。
- ・ 月岡教育長から、平成30年の結果は近年と比べ低下傾向が顕著であるとの指摘がなされた。
- ・ 渡邊学校教育課長から、スクールバス通学や保護者送迎の児童生徒が増加し、登下校時に歩く子供が減ったことは体力低下の一要因であると予想される、だからこそ、学校は授業や日常活動において、計画的に子供たちの体力増強を図っていく必要がある、との説明がなされた。
- ・ 吉原委員から、子供たちは陸上競技や体操など季節ごとに放課後もよく運動

している、そのような中、全体として子供たちの体力が低下傾向にあるのは意外である、との意見がなされた。

- ・ 中村指導主事から、積極的に運動をする子供と休み時間も含めほとんど運動をしない子供との体力の二極化が課題である、との説明がなされた。
- ・ 渡邊学校教育課長から、中学校の部活動においても、近年、運動量の多い部への参加が敬遠される傾向にあることが懸念される、との説明がなされた。

(4) 村誌シリーズ「西条のあゆみ」刊行について

- ・ 石川生涯学習課長から、村誌シリーズ「西条のあゆみ」刊行について、資料をもとに報告がなされた。加えて、シリーズ第18作として「主基のあゆみ」を2年後に刊行予定である、との報告がなされた。

9 議 事

(1) 専決処分の承認を求めることについて

- ・ 石井子ども支援課長から、すでに専決処分を行った「鴨川市預かり保育実施要綱の一部を改正する告示」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 根本委員から、改正により削除された項の内容について、質問がなされた。
- ・ 石井子ども支援課長から、当該項についての説明がなされた。

- ・ 他に質疑なく、「鴨川市預かり保育実施要綱の一部を改正する告示」について、専決処分が承認された。

(2) 鴨川市立認定こども園設置条例の一部を改正する条例の制定について

- ・ 石井子ども支援課長から、鴨川市立認定こども園設置条例の一部を改正する条例の制定について、資料をもとに説明がなされた。

- ・ 特に質疑なく、鴨川市立認定こども園設置条例の一部を改正する条例の制定について、承認された。

(3) 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について

- ・ 渡邊学校教育課長から、成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について、資料をもとに説明がなされた。

- ・ 特に質疑なく、成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係規則の整備に関する規則の制

定について、承認された。

(4)「学校における働き方改革推進ガイドライン」について

- ・ 三浦主任管理主事から、「学校における働き方改革推進ガイドライン」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 根本委員から、本ガイドラインを策定するにあたり、何を参考としたのか、との質問がなされた。
- ・ 三浦主任管理主事から、すでに示されている国及び県のガイドラインを参考にした、との説明がなされた。
- ・ 石井委員から、本文中の「教師」「職員」「教職員」について、どのような使い分けをしているのか、との質問がなされた。
- ・ 渡邊学校教育課長から、子どもの指導に直接関わる教員は「教師」、事務職員等を含む学校職員全体を示す場合は「職員」とした、ただし、国からの通知文等で「教職員」と表記されたものを引用した部分については、その表記を原文のまま残さざるを得ないため、混在している印象を与える、との説明がなされた。
- ・ 他に質疑なく、「学校における働き方改革推進ガイドライン」について、承認された。

10 閉 会

閉会后、10、11月の教育委員会行事予定について、事務局より説明がなされた。

月岡教育長は、一切の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和元年11月21日

鴨川市教育委員会 教育長 月岡 正美

教育長職務代理者 石井 千枝

議事録作成 (学校教育課長 渡邊 弘仁)